

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	196 社会福祉協議会その他の社会福祉団体助成					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	つくば市社会福祉協議会
目的	地域におけるきめ細やかな福祉活動の支援を行うことで、地域福祉の充実を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉事業費補助金交付要綱の規定に基づき、社会福祉法人の中核的団体である社会福祉協議会に職員人件費として補助金を交付する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	131,535	118,869	131,535	
	決算額	(千円)	159,277	154,503	112,788	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	159,277	154,503	112,788	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,462	1,404	1,410	1,410	1,410	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	19.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	定期的に協議の場を設け、事業の進捗状況を共有し、今後の事業展開等を検討した。	
成果	社会福祉協議会が実施する各種事業が安定・充実し、地域福祉活動の活性化が図られた。 つくば市社会福祉協議会補助金 112,788,000円	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	自主運営に向け、委託事業内容を充実させる。
改善目標	社会福祉協議会の自主運営に向けて組織のあり方、各種事業の見直しについて、引き続き検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	198 茨城県都市福祉事務所長会事務					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	茨城県内の福祉事務所設置自治体
目的	福祉事務所所管業務の課題を県内広域的に解決できる体制づくりを構築する。
概要 (取組内容)	県内都市福祉事務所長が相互に情報交換を行い、所管業務の課題を解決するため研修会を実施する。（年2回）

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	22	10	10	
	決算額	(千円)	12	7	7	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12	7	7	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	731	353	353	353	353	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	研修会出席回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	福祉事務所所管事業の情報共有や課題の抽出、他市の対応について確認ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	199 法外援護事務					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	行旅困窮者
目的	法令に基づく援護が受けられない行旅困窮者の窮状を救う。
概要 (取組内容)	行旅に困窮し、移動が困難な者に対して原則、交通費、弁当代をそれぞれ1,000円と500円を限度として現金を給付する。 医療機関を受診した者に対しては、医療費を現物給付する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	100	22	22	
	決算額	(千円)	3	64	11	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3	64	11	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	731	340	340	340	340	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交通費、弁当代の支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	行旅に困窮し、移動が困難な者に対して支給を行った件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	申請者の希望に応じ、行旅困窮者の救済ができた。令和2年度実績 1件	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度		

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	200 各種社会福祉統計事業					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	統計法、国民生活基礎調査規則			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得る。
概要 (取組内容)	社会福祉行政の実態を把握するため、福祉行政報告例（統計法等）により定められた各報告事項の業務報告や社会福祉施設等調査及び介護サービス施設・事業所調査、国民生活基礎調査を県の委託により実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	4	4	4	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-4	-28	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4	28	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	353	353	353	353	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症への対応等の観点から、国民生活基礎調査が中止となった。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	201 地域福祉計画進行管理					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	茨城県地域福祉支援計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	つくば市地域福祉計画推進に係る関係部署
目的	市民主体のつくばらしい健康で健全な福祉のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	H28年度からは、つくば市地域福祉計画（第3期）の計画期間であるため、H28年度からR2年度までの5年間の各種施策の進捗状況を管理する。H30年度中間評価。R2年度最終評価。 R2年3月地域福祉計画（第4期）策定、R5年度中間評価、R7年度最終評価。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,380	240	240	
	決算額	(千円)	0	0	1,098	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	1,098	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	1,770	1,774	1,774	1,774	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.25	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	地域福祉計画事業の進捗状況報告数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	107.0	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各課で各種計画との整合性を図り策定した。	
成果	地域福祉計画（第4期）策定委員会：委員14名 R2 4月～R3 3月 5回開催	
課題	業務	地域福祉計画第4期中間評価、最終評価の評価方法の検討
	組織、予算等	つくば市地域福祉計画策定委員会
改善目標	地域福祉計画第4期中間評価、最終評価の評価方法について、策定委員会にて協議し改善する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	202 社会福祉審議会事務					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	社会福祉分野における重要課題
目的	社会福祉に関する重要な事項を調査審議するとともに社会福祉行政の円滑な推進を図る。
概要 (取組内容)	市長が任命した学識経験者及び市職員30人以内で組織されたつくば市社会福祉審議会が、社会福祉に関する重要な事項を調査審議し、市長の諮問に対して答申を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	0	0	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	実施なし	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	休止
理由	社会福祉審議会を開会していないため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	203 日本赤十字社つくば市地区事務					
予算科目	01-030101-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	災害被災者等
目的	災害被災者に見舞金や救援物資を支給し、被災者の自立の助長と保護を図る。
概要 (取組内容)	火災及び床上浸水等の被災者に対し、日本赤十字茨城県支部つくば市地区小災害見舞金等支給要項の規定に基づき、被害の程度により、見舞金を支給すると共に救援物資を支給する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	1,462	1,431	1,434	1,434	1,434	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	見舞金支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	5.0	8.0	5.0	3.0
	実績	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	活動資金となる一般社資、法人社資の寄付集め	
成果	日本赤十字社の活動に寄与した。また、被災者に災害見舞金を支給することで、自立の助長が図られた。 一般社資：14,038,630円(510件)、法人社資：989,000円(104件)、災害見舞金：150,000円(5件) 救援物資：2件(布団セット1、日用品セット2、毛布4、タオルケット4、保温マット1)	
課題	業務	活動資金となる一般社資、法人社資の寄付集めが困難となってきた。
	組織、予算等	特になし
改善目標	県支部と連携を図り、社資募集の協力依頼を継続していく。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	204 民生委員推薦会事務					
予算科目	01-030101-12			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約	10-2			係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制		
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	民生委員法			SDGs		

事業の概要

対象	民生委員、児童委員					
目的	民生委員・児童委員及び主任児童委員として、資質の高い人材を確保する。民生委員、ふれあい相談員の連携強化。					
概要 (取組内容)	市町村の議会議員、民生委員、教育関係者など14名の委員で組織し、民生委員に欠員が生じたとき、又は一斉改選時に民生委員児童委員及び主任児童委員として適正な人材を県に推薦するため、選考を行う。					

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	401	401	401	
	決算額	(千円)	230	155	364	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	205	119	339	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	25	36	25	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,462	704	705	705	705	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	推薦会開催件数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	2.0	2.0	3.0	2.0
	実績	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	後任候補者確保の改善策として、市職員退職者への啓発等を行っている。	
成果	4回の推薦会において承認された候補者を県に推薦し、全員が民生委員児童委員として委嘱された。 令和2年推薦会開催日：R2年4月27日（1名推薦）、7月6日（3名推薦）、10月14日（2名推薦）、11月25日（3名推薦）	
課題	業務	後任候補者の擁立が難しくなっている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	区会等に協力を仰ぎながら後任候補者の擁立に努める。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	206 行旅死病人等取扱事務					
予算科目	01-030101-14			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	行旅病人及行旅死亡人取扱法			SDGs		

事業の概要

対象	行旅死病人
目的	行旅死亡人の火葬・埋葬、人道的支援、救護
概要 (取組内容)	行旅病人の生活・養護についての相談指導、必要な援護措置縁故者の調査 行旅死亡人の葬祭執行、遺骨の保管、縁故者の捜査、慰留金品の保管処分その他必要な調査及び同伴者（行旅病人又は行旅死亡人に同伴し、救護を必要としている者）の救護 告示、官報への掲載

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,560	1,020	1,020	
	決算額	(千円)	669	758	1,478	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10	435	1,478	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	659	323	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,462	390	340	340	340	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	行旅死病人発生件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	法律の定めるところにより、適切に行旅死病人を取り扱うことができた。 令和2年度：行旅死亡人の火葬及び納骨 9件	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	207 戦没者追悼式事業					
予算科目	01-030101-15			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	戦没者の遺族等
目的	先の大戦の戦没者及びその遺族に追悼の意を表するとともに、遺族の労苦にて深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念する。
概要 (取組内容)	つくば市遺族連合会の協力を得ながら、厳粛に、かつ、安全に戦没者追悼式を挙げる。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,886	1,886	1,886	
	決算額	(千円)	1,626	1,922	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,626	1,922	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,654	2,109	2,114	2,114	2,114	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	戦没者追悼式参列者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	500.0	450.0	450.0	450.0	450.0
	実績	433.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	式典の執り行い方法等を遺族会と検討した。	
成果	新型コロナウイルス感染の影響により中止。	
課題	業務	参加者が減少しているため、参加者を増やしていく工夫が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	参加者が高齢化しているため、式典等の実施時間を短縮し負担を軽減する。 送迎時のバスルートを見直し、効率よく送迎する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	208 戦没者慰霊事業補助					
予算科目	01-030101-15			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	戦没者の遺族等
目的	慰霊事業の実施を促進する。
概要 (取組内容)	つくば市遺族連合会に補助金を助成し、6地区の慰霊事業に要する経費の一部を助成する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	1,000	1,000	732	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,000	1,000	732	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	731	704	340	340	340	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	慰霊事業参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	422.0	0.0	272.0	269.0	253.0	279.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	遺族会と参加を促進する方策を検討した。	
成果	つくば市遺族連合会に補助金を助成することにより、慰霊事業の実施を促進することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	参加者が減少しているため、参加者を増やしていく必要がある。
改善目標	遺族会と協力し、参加を促進するとともに、各地区の慰霊事業を実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	209 戦没者遺族等援護事務					
予算科目	01-030101-15			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法			SDGs		

事業の概要

対象	戦傷病者及び妻・戦没者遺族等
目的	戦傷病者及び妻・戦没者遺族等の援護をもって福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	戦傷病者の妻に対する特別給付金、戦没者の妻に対する特別給付金、特別弔慰金などの受付・進達事務及び国債の交付等の事務を行う。 戦傷病者に対しては、無賃乗車券引換券交付等の事務を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	679	754	754	754	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	戦傷病者戦没者遺族等への申達受付・交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1,170.0	130.0	255.0	36.0	0.0
	実績	14.0	1,200.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金請求受付587件 進達処理：572件 国債交付：41件	
課題	業務	制度を周知徹底する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	制度の周知方法を工夫する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	210 社会福祉法人の設立・認可事務					
予算科目	01-030101-17			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	福祉監査係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法			SDGs		

事業の概要

対象	社会福祉法人
目的	社会福祉法の規定に基づいた法人の設立や定款変更の認可等を行い、地域福祉拠点としての公共性を維持する。
概要 (取組内容)	社会福祉法の規定による各種申請の上、法令の規定に違反していないかを審査し認可を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,243	2,183	2,065	1,385	1,385	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	60.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	社会福祉法人設立認可、定款変更数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	7月の社会福祉法人等指導監査説明会の際に、法人定款変更申請など主な法人運営に関する手続きを案内した。	
成果	新規法人設立や既設法人の運営相談に対して、法令及び他自治体への照会など明確な根拠に基づいて適切な設立運営ができるよう応じた。 各法人からの認可申請が、事後となってしまう事例はなかった。	
課題	業務	所管する社会福祉法人への指導監査に関する説明会の内容・方法の検討 社会福祉法人設立や運営に関するホームページにおける情報の充実
	組織、予算等	会計年度任用職員の事務業務を工夫し、正職員業務の補完体制を進める
改善目標	ホームページ上から得られる、社会福祉法人の設立運営に係る情報提供量を増やし、業務の効率化を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	211 社会福祉法人等の監査事務					
予算科目	01-030101-17			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	福祉監査係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法 他			SDGs		

事業の概要

対象	社会福祉法人、社会福祉施設及び福祉サービス提供事業者
目的	入所者等の支援の向上及び運営の適正化を図る。
概要 (取組内容)	社会福祉法及び関係法令等の規定、市指導監査方針及び実施計画に基づき、法人に検査調書等の提出を求め、実地による指導監査を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	195	134	134	
	決算額	(千円)	177	177	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	177	177	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,476	12,615	11,695	8,975	8,975	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.70	1.70	1.70	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	193.00	440.00	55.00	55.00	55.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	指導監査対象法人・施設数 (施設)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	142.0	144.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事前に各種法令ハンドブック等で根拠法令の確認と前回の実地指導結果の確認を踏まえて実施した。また、担当者間で事前の情報共有に努め、効果的・効率的な指導監査を目指した。	
成果	法令等に定められた遵守すべき事項について、運営実態の確認を行うことによって、適正かつ健全な運営の確保を図ることができた。	
課題	業務	実績数からは、指導監査対象となる令和3年度当初件数が2割以上増えるため、効率的な指導監査の実施が課題となる。
	組織、予算等	会計年度任用職員に一定の指導監査業務を担っていただく必要がある。
改善目標	保育施設や高齢者施設に対して指導監査の手法を工夫して、必要な法令遵守事項の確認と効果的・効率的な実施を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	217 生活困窮者自立支援事業					
予算科目	01-030301-12			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約	38			係名	保護係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	生活困窮者自立支援法			SDGs	01貧困をなくそう	

事業の概要

対象	生活困窮者
目的	生活困窮者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	生活保護に至る前の支援策として、生活困窮者自立支援法に定める自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、住居確保給付金支給事業を一体的に実施する他、生活保護受給者に対しても就労支援、就労準備支援、家計改善支援を行い、生活困窮者及び生活保護受給者の自立を図る。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	16,735	16,735	16,735	
	決算額	(千円)	8,544	7,374	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,130	1,600	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,414	5,774	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,778	3,639	2,843	2,843	2,843	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	就労支援対象者の就労・増収者率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	55.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	就労支援対象者の就労率						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	社会福祉協議会への委託により、主任相談支援員、相談支援員、就労支援員が配置され、前年度の課題であった支援体制は改善された。	
成果	コロナ禍での生活困窮者の急増に伴い、住居確保給付金の申請は228件（令和1年度18件）、就労支援対象者についても155名（令和1年度20名）と大幅に増加した。年度途中での制度改正により就労支援内容が簡素化され、支援対象者の就労の把握は困難となったため、就労が確認出来ているのは39名（就労率 25%）となった。目標値75%は下回るが、困窮者に対するセーフティーネットとしての役割を果たした。	
課題	業務	支援対象が大幅に増加したこと、法改正による対象者の拡大や支援内容の変更があったため、ケースごとのきめ細やかな支援を実施することができなかった。
	組織、予算等	新型コロナウイルスの影響による社会情勢を見極めながら、ニーズに対応できる支援体制の整備を検討する必要がある。
改善目標	委託先とも連携し、効率的な支援体制を構築する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	218 被災住宅復興支援事業					
予算科目	01-030401-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	災害弔慰金の支給等に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	東日本大震災及び竜巻災害による被災者
目的	被災者の自立の助長を図る。
概要 (取組内容)	東日本大震災及び竜巻により被災した住宅の復旧に要する資金を金融機関から借り入れた場合、借り入れに係る利子の補給を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,340	1,340	1,340	
	決算額	(千円)	1,253	1,318	1,254	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	555	1,318	1,254	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	698	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,193	704	705	705	705	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利子補給支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	東日本大震災、竜巻災害により被災した住宅復旧に要する貸付利子の補給件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	被災者の自立助長と保護が図られた。 被災住宅復興資金利子補給支給：東日本大震災16件、竜巻被害4件	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	219 つくば市災害見舞金支給事業					
予算科目	01-030401-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	火災及び床上浸水等の被災者
目的	被災者の自立の助長と保護を図る。
概要 (取組内容)	火災及び床上浸水等の被災者に対し、被害の程度や世帯員数により見舞金を支給する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	300	300	300	
	決算額	(千円)	140	120	140	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	140	120	140	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,193	704	680	680	680	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	10.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	見舞金支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	被災者の自立の助長と保護が図られた。 災害見舞金支給件数：5件	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	017 生活保護事業					
予算科目	01-030301-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	保護係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	生活保護法			SDGs	01 貧困をなくそう	

事業の概要

対象	生活困窮者
目的	健康で文化的な生活を保障するとともに、生活困窮者の自立を助長する。
概要 (取組内容)	国からの法定受託事務として、要保護者の困窮の程度に応じ、生活扶助、医療扶助、介護扶助等必要な費用を給付して自立を助長する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	2,127,526	2,127,526	2,127,526	
	決算額	(千円)	2,073,573	2,252,372	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	487,434	602,997	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,586,139	1,649,375	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	118,833	118,833	118,833	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	16.60	16.60	16.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	2,426.00	2,426.00	2,426.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	生活保護申請者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	180.0	184.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	生活保護受給世帯数 (世帯)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	927.0	955.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	医療券発行枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	31,572.0	32,640.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	介護券発行枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9,198.0	9,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	医療扶助費の適正化を図るため、被保護世帯への健康支援を実施。	
成果	被保護世帯のお薬手帳使用状況を確認し、未使用者に対してはお薬手帳を配布し活用を促進 保健師を雇用し、被保護世帯への健康支援の実施。	
課題	業務	特になし
	組織、 予算等	被保護世帯数の増加に伴い扶助費の増加が予想される。
改善目標	健康管理支援の継続により医療扶助費の適正化を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	人口増加に伴う自然増及び低所得世帯層の高齢化により今後も被保護世帯の増加が見込まれる。	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	076 避難行動要支援者事務						
予算科目	01-030401-11			担当部課	保健福祉部社会福祉課		
市長公約	71			係名	社会福祉係		
戦略プラン				新規・継続	新規		
				事業分類	自治事務（義務）		
				事業体制			
個別計画	特になし			SDGs	事業期間		毎年度
根拠法令等	災害対策基本法						

事業の概要

対象	避難行動要支援者
目的	災害時に自力での避難が難しい者の名簿を作成し、避難支援に活用する。
概要 (取組内容)	避難行動要支援者名簿の掲載要件（介護認定や手帳の所持）に該当する者の名簿を作成する。また、掲載者に対して外部への情報提供の同意を確認し、同意した者の名簿については、平常時から避難支援者に提供する。さらに個別支援計画として、個々の避難計画を作成することで、災害時の迅速な対応に活用していく。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	719	719	719	
	決算額	(千円)	1,370	666	685	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,370	666	685	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,823	2,714	2,720	2,720	2,720	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	個別支援計画策定数 (%)					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	1.0	7.0	30.0	60.0	60.0	70.0
	実績	1.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	外部への情報提供に同意している避難行動要支援者の個別支援計画策定率						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	災害時の対応に向けた事務作業が遅滞なく実施された。	
課題	業務	外部への情報提供の同意確認を郵送で実施しているが、未返答率が高い。避難支援者へ提供した名簿の、即時更新が難しい。
	組織、予算等	特になし
改善目標	ナッジ理論等を活用し、返信率や同意率の向上に努める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	高齢化の進展により、本事業の対象者が増加する傾向にあるため。	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	205 民生委員児童委員協議会調整事務					
予算科目	01-030101-13			担当部課	保健福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン	II-1	2	1	民生委員とふれあい相談員との連携推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	民生委員、児童委員、ふれあい相談委員
目的	各民生委員児童委員及び主任児童委員の資質向上を図る。
概要 (取組内容)	定例会では、行政担当者を講師として、生活保護制度、児童母子福祉、障害福祉、高齢福祉等、福祉全般に関する行政手続を研修し、民生委員児童委員及び主任児童委員としての資質向上に努める。民生委員、ふれあい相談員の連携強化のための活動支援を行う。 支部別研修・事項別研修・視察研修を通し、福祉施設の現状視察や各々の事例検討を行い、民生委員児童委員及び主任児童委員としての資質向上に努める。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	30,904	30,904	30,904	
	決算額	(千円)	30,133	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	30,133	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,923	2,714	6,427	6,427	6,427	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	0.00	125.00	125.00	125.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	民生委員が受けた相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,490.0	5,974.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-1-②民生委員等のサポート強化と次世代の育成) 民生委員が受けた相談件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	民生委員の要望を取り入れ、幅広い分野の研修を実施した。	
成果	事業計画に基づき、各地区ごとに研修を実施した。 研修内容：災害対策・各種福祉制度・認知症予防事業・ゲートキーパー養成講座	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響で、外部施設の視察研修が困難な状況である。各種制度等の研修を充実させる必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	幅広い分野の研修を実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	197 地域福祉推進事業						担当部課	保健福祉部社会福祉課
予算科目	01-030101-11						係名	社会福祉係
市長公約							新規・継続	継続
戦略プラン	II-1	2	2	学校で親子への支えあいボランティアの体			事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	全て委託
							事業期間	毎年度
個別計画	地域福祉計画（第3期）						SDGs	03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等	特になし							

事業の概要

対象	市民
目的	市民主体のつくばらしい健康で健全な福祉のまちづくりを進める。
概要 (取組内容)	住民参加型福祉サービス拡大事業 福祉教育推進・ボランティア育成事業 福祉相談事業 社会福祉協議会に委託

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	14,960	14,960	14,960	
	決算額	(千円)	9,697	13,232	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,697	13,232	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	731	704	705	705	705	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	ボランティア登録団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	190.0	195.0	200.0	205.0	210.0	215.0
	実績	186.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-1-②民生委員等のサポート強化と次世代の育成) ボランティア登録団体数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各事業において、多様化する地域住民のニーズに柔軟に対応した。	
成果	社会福祉協議会が実施する各種事業が、安定・充実し、地域福祉活動の活性化が図られた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉教育やボランティア関連事業の実施が困難。対面以外の手段による実施を工夫する。
	組織、予算等	新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、事業を継続する。
改善目標	各種事業を広く周知し、利用者やボランティア登録数を増やす。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—